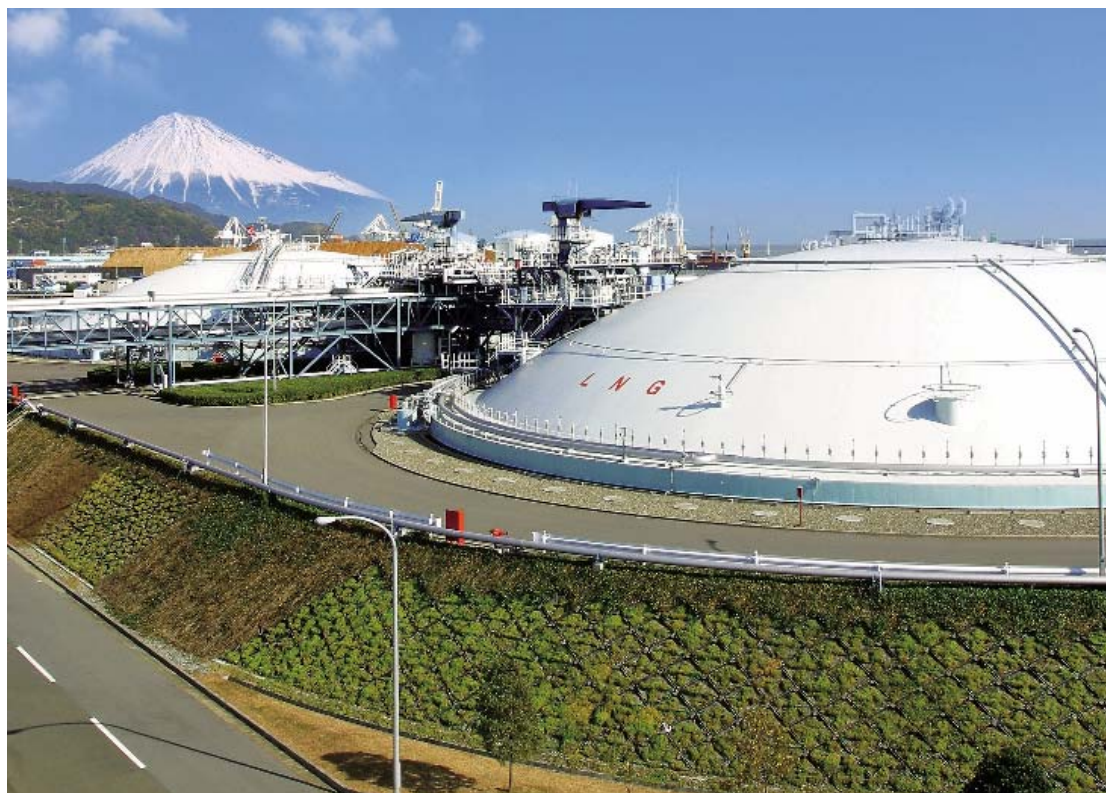


2008年2月15日

# 2007年12月期 決算説明会

静岡ガス株式会社



# 目次

I 決算の概要	... 3
II 2008年12月期の見通し	... 13
III 今後の見通し 2008年～2010年	... 17

配布資料	
■ 説明用資料	■ 決算短信
■ 参考データ	■ 会社案内等
	■ アンケート用紙

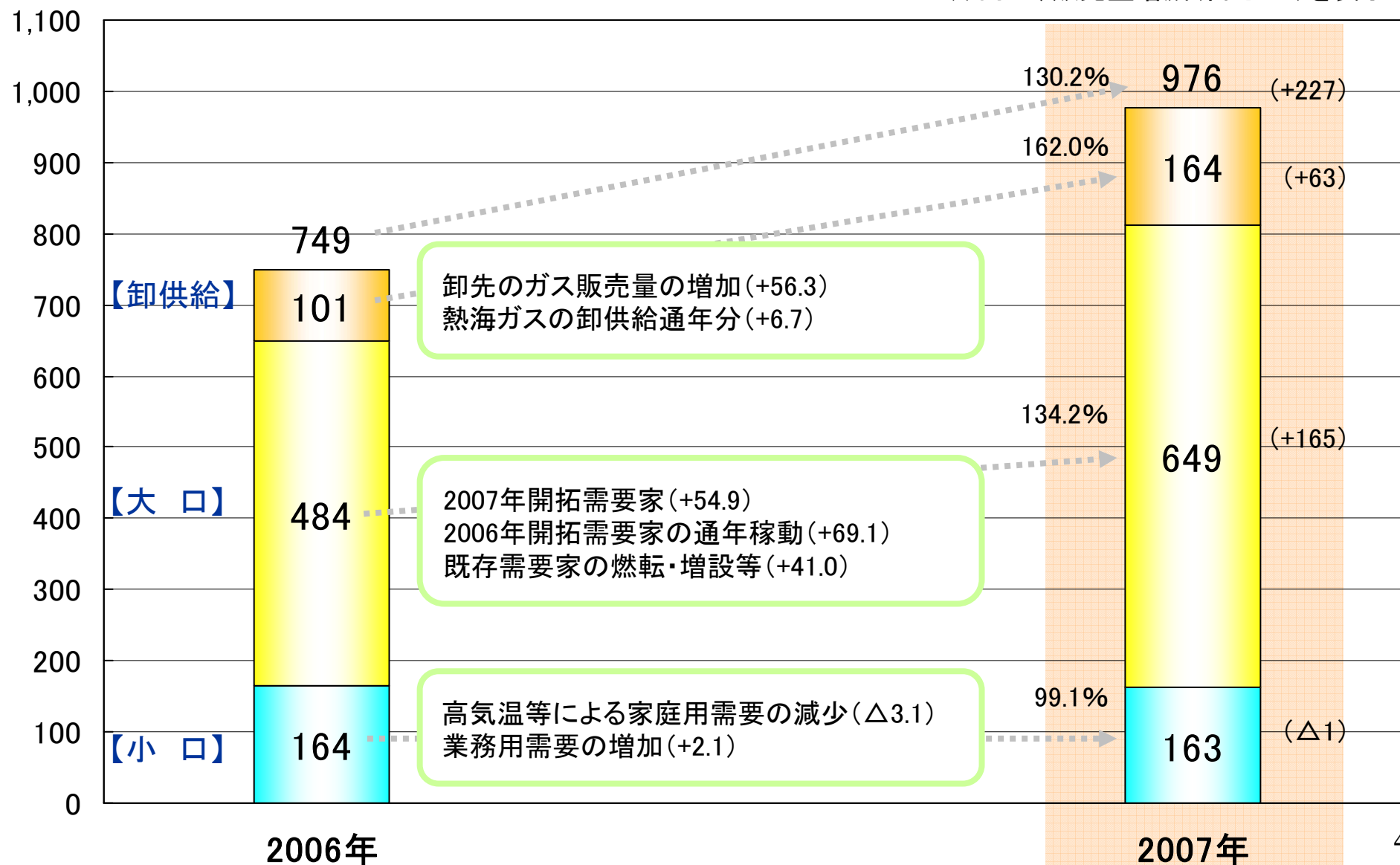
注意：本情報は、2008年2月15日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。経済・競争状況等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

# I 決算の概要

# ガス販売量実績(単体) 前期との比較

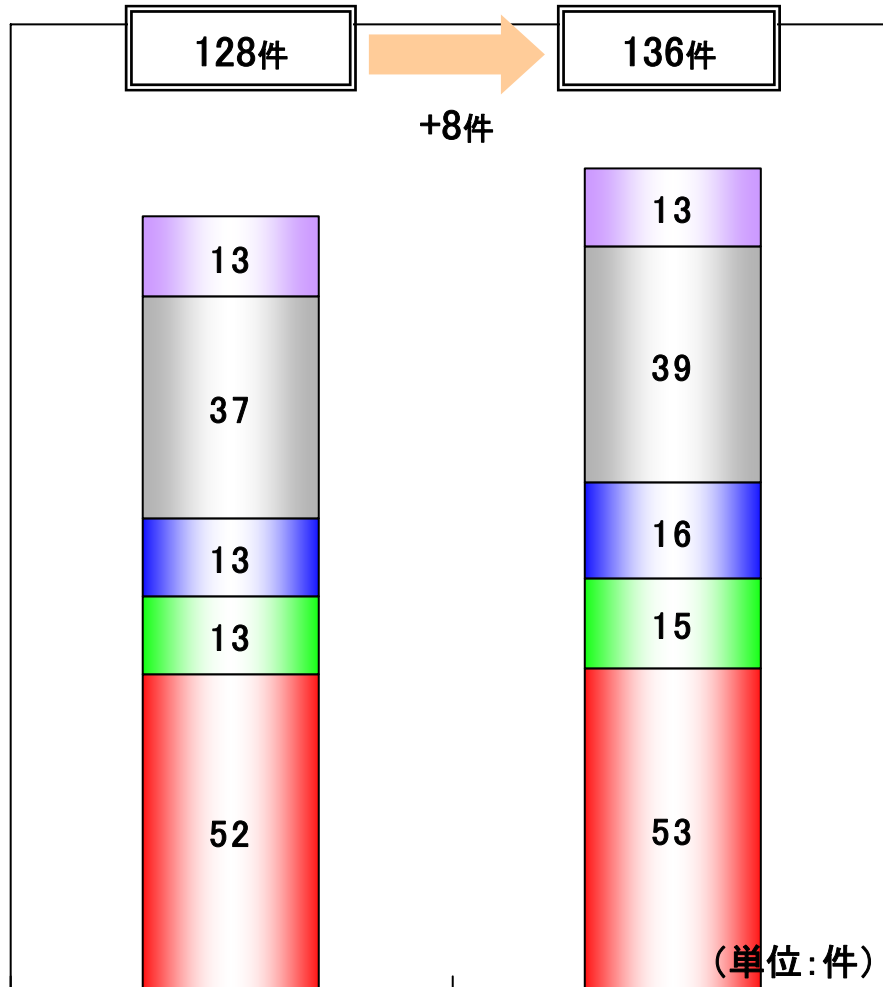
百万m<sup>3</sup> (45MJ)

( )内は、販売量増減(百万m<sup>3</sup>)を表示

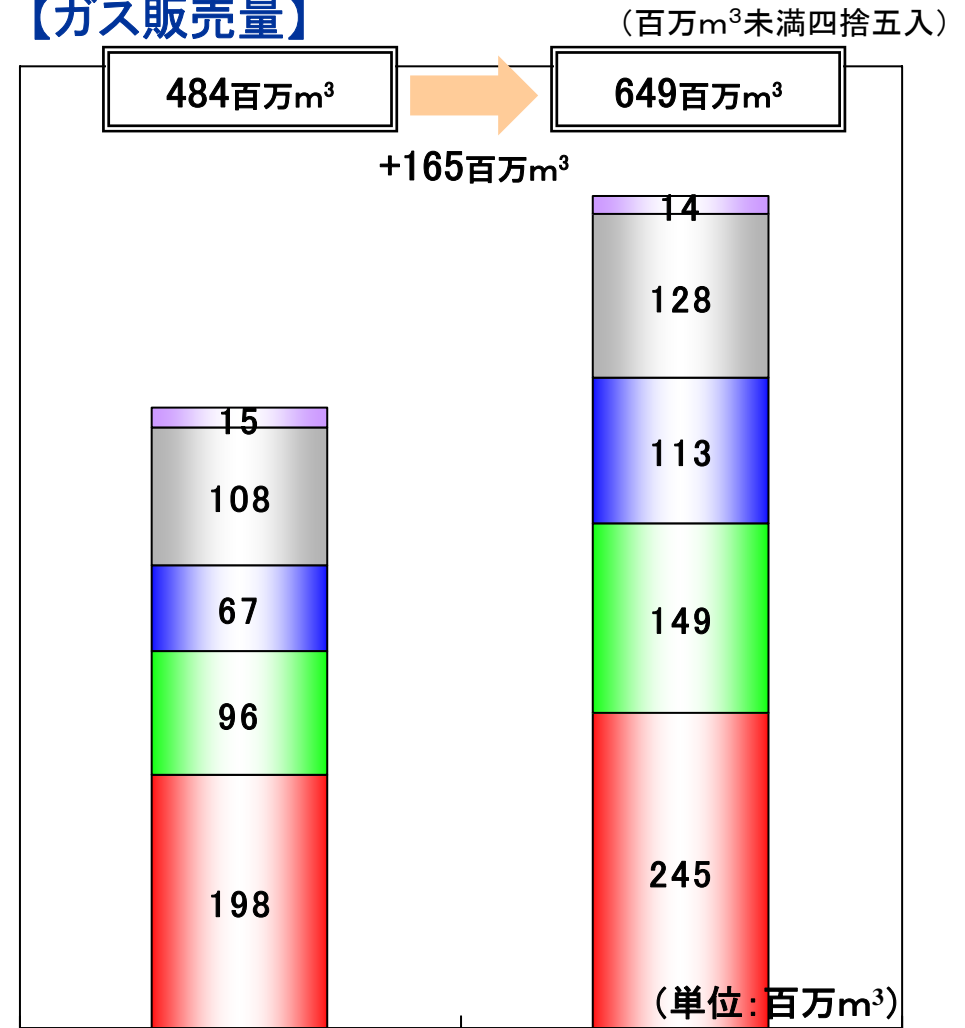


# 大口実績の推移

【件数】



【ガス販売量】

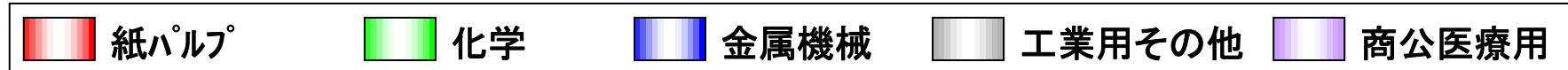


2006年12月

2007年12月

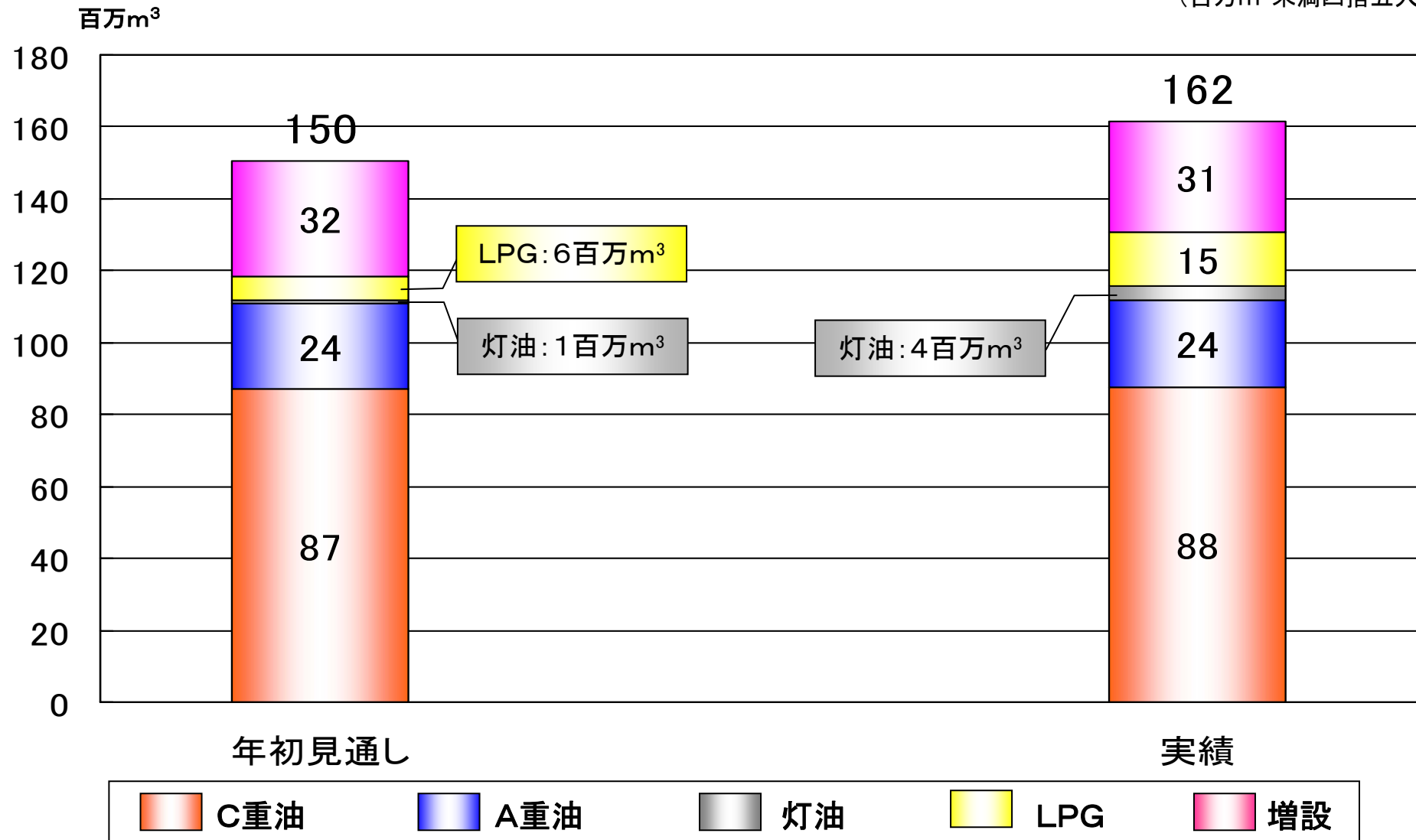
2006年1-12月

2007年1-12月

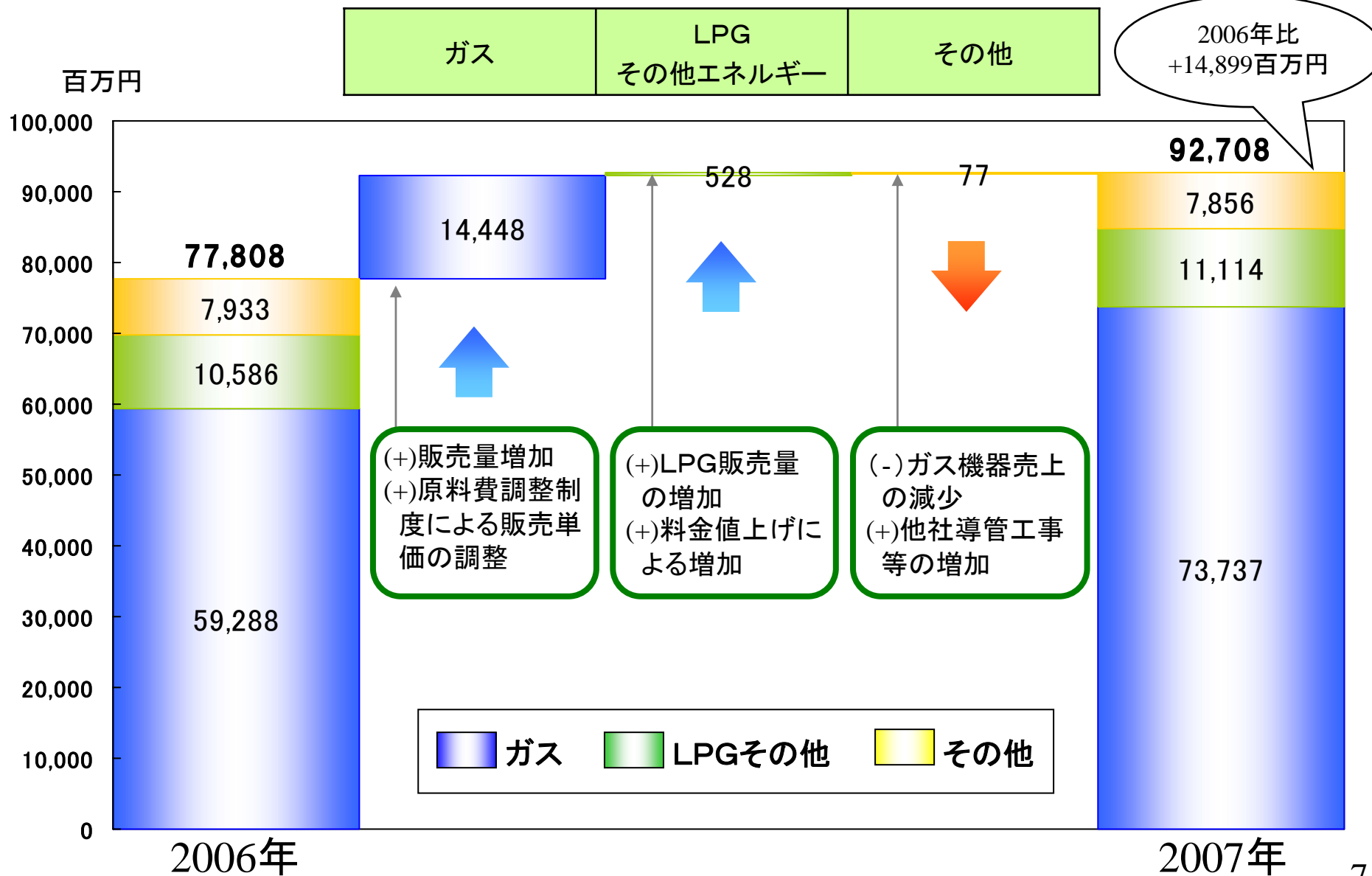


# 大口産業用開拓量の内訳

(百万m<sup>3</sup>未満四捨五入)

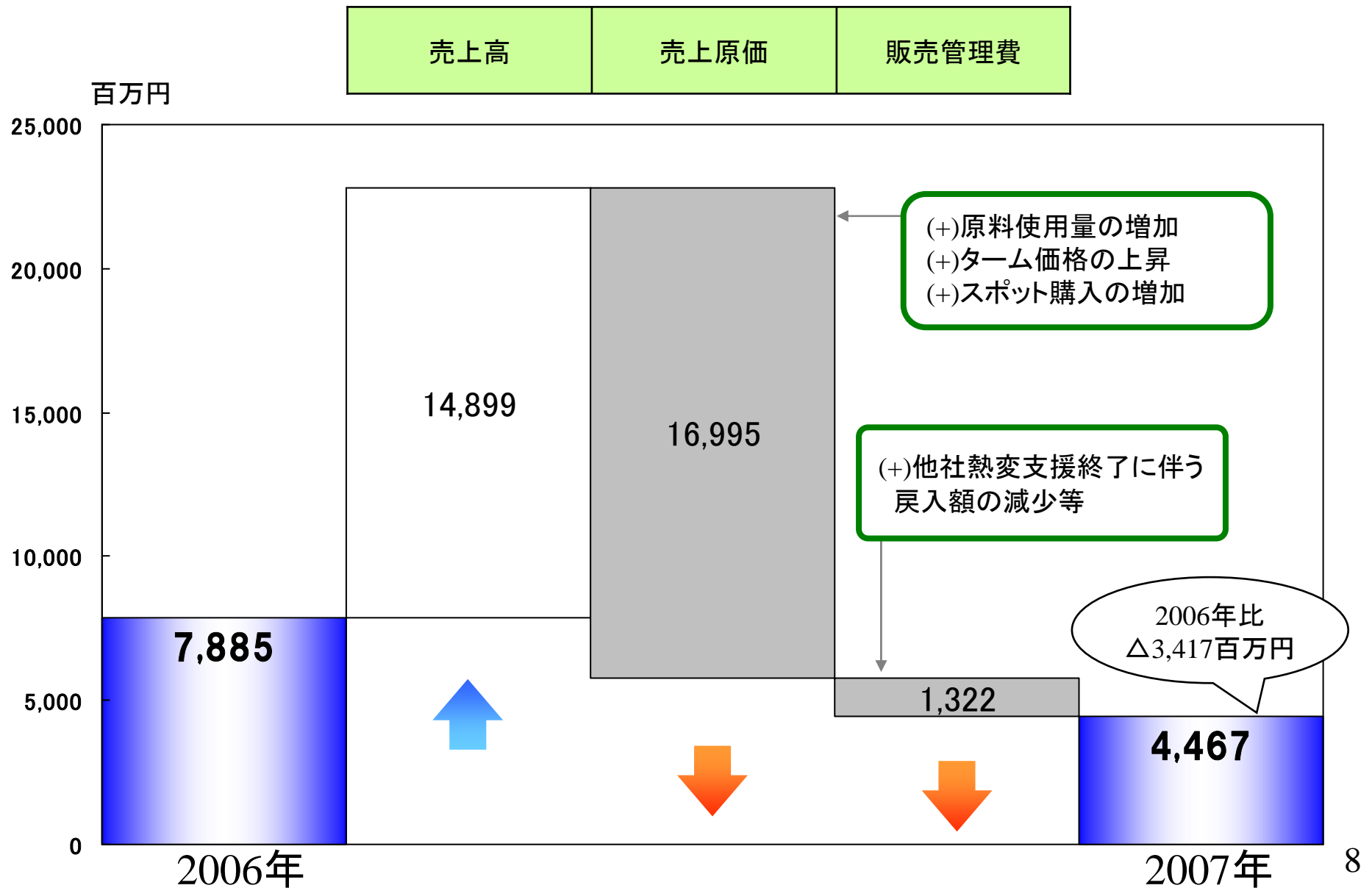


# 連結売上高(前期比較)



※外部顧客に対する売上高より算出しております。

# 連結営業利益(前期比較)





# 連結決算の総論

- ガス販売量は、新規大口物件の稼働や、卸供給先での販売量の増加等により、静岡ガス単体で前期比30.2%増の9億7千万m<sup>3</sup>。連結では、前期比29.8%増の9億8千万m<sup>3</sup>。
- 連結ガス売上高は、ガス販売量の増加や原料費調整制度による販売単価の上方調整などにより、前期比24.3%増の744億円。総売上高は、前期比19.1%増の927億円。
- 営業利益は、ターム価格の上昇やスポット購入の増加などにより売上原価が増加したことなどから、前期比43.3%減の44億円。
- 経常利益は、前期比44.5%減の41億円。
- 当期純利益は、前期比51.6%減の21億円。
- 配当金は、年間8.0円を継続。
  
- 設備投資は、「第3号LNGタンク増設(2010年運用開始予定)」や天然ガス拡販のためのパイプライン整備を引き続き実施、前期比37.4%増の137億円。
- 有利子負債残高は、借入金返済が進み、前期末比6.6%減の448億円。

# ガス販売状況(単体)

	2007年実績	2006年実績	増 減	前期比
お客さま戸数 (戸)	317,802	316,226	+1,576	100.5%
ガス販売量 (千m <sup>3</sup> )	976,001	749,342	+226,660	130.2%
直 売 (千m <sup>3</sup> )	812,264	648,291	+163,973	125.3%
家庭用 (千m <sup>3</sup> )	94,493	97,664	△3,171	96.8%
業務用 (千m <sup>3</sup> )	65,897	65,475	+423	100.6%
工業用 (千m <sup>3</sup> )	651,873	485,152	+166,721	134.4%
卸 供給 (千m <sup>3</sup> )	163,738	101,051	+62,687	162.0%
うち大口供給				
大口販売量 (千m <sup>3</sup> )	649,393	483,951	+165,442	134.2%
構 成 比 ( % )	66.5	64.6	—	—
コジェネ台数 (台)	49	43	+6	114.0%
コジェネ容量 (kW)	154,802	126,832	+27,970	122.1%

※大口供給:年間ガス使用量が10万m<sup>3</sup>以上のお客さまの使用量

# 収支の状況(連結)

	2007年実績	2006年実績	増減	前期比
売上高	92,708	77,808	+14,899	119.1%
売上原価	65,129	48,134	+16,995	135.3%
売上総利益	27,578	29,673	△2,095	92.9%
供給販売費及び一般管理費	23,110	21,788	+1,322	106.1%
うち諸給与・諸経費	15,924	14,619	+1,305	108.9%
うち減価償却費	7,186	7,169	+17	100.2%
営業利益	4,467	7,885	△3,417	56.7%
営業外損益	△339	△452	+113	74.9%
経常利益	4,128	7,432	△3,304	55.5%
特別損益	176	310	△134	56.8%
税金等調整前当期純利益	4,304	7,743	△3,438	55.6%
当期純利益	2,109	4,359	△2,249	48.4%
為替レート (円 / \$)	117.9	116.2	+1.7	101.5%
原油価格 CIF(JCC) (\$ / bbl)	69.0	64.1	+4.9	107.6%

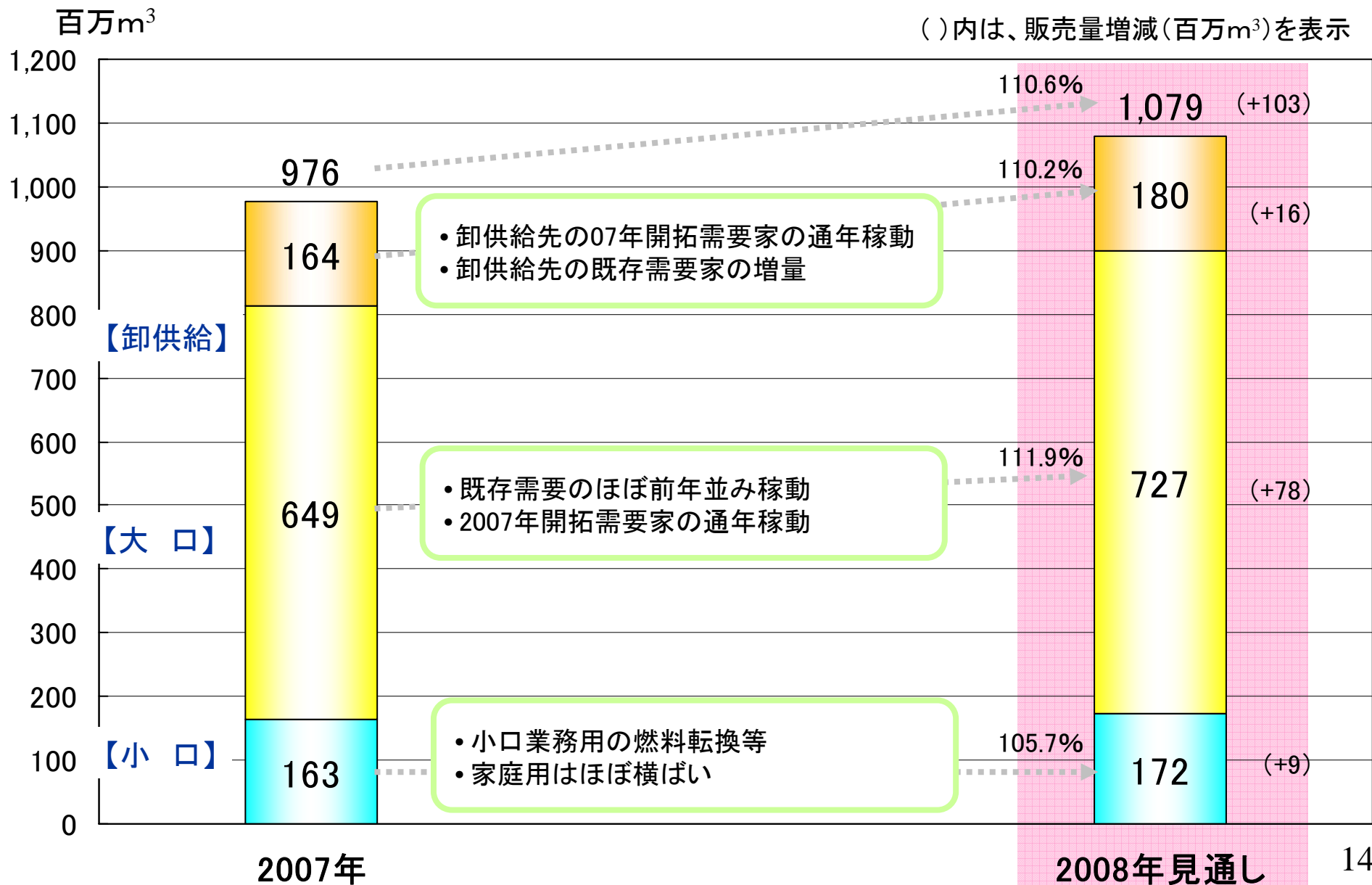
# 設備投資等の実績(連結)

(単位:百万円)

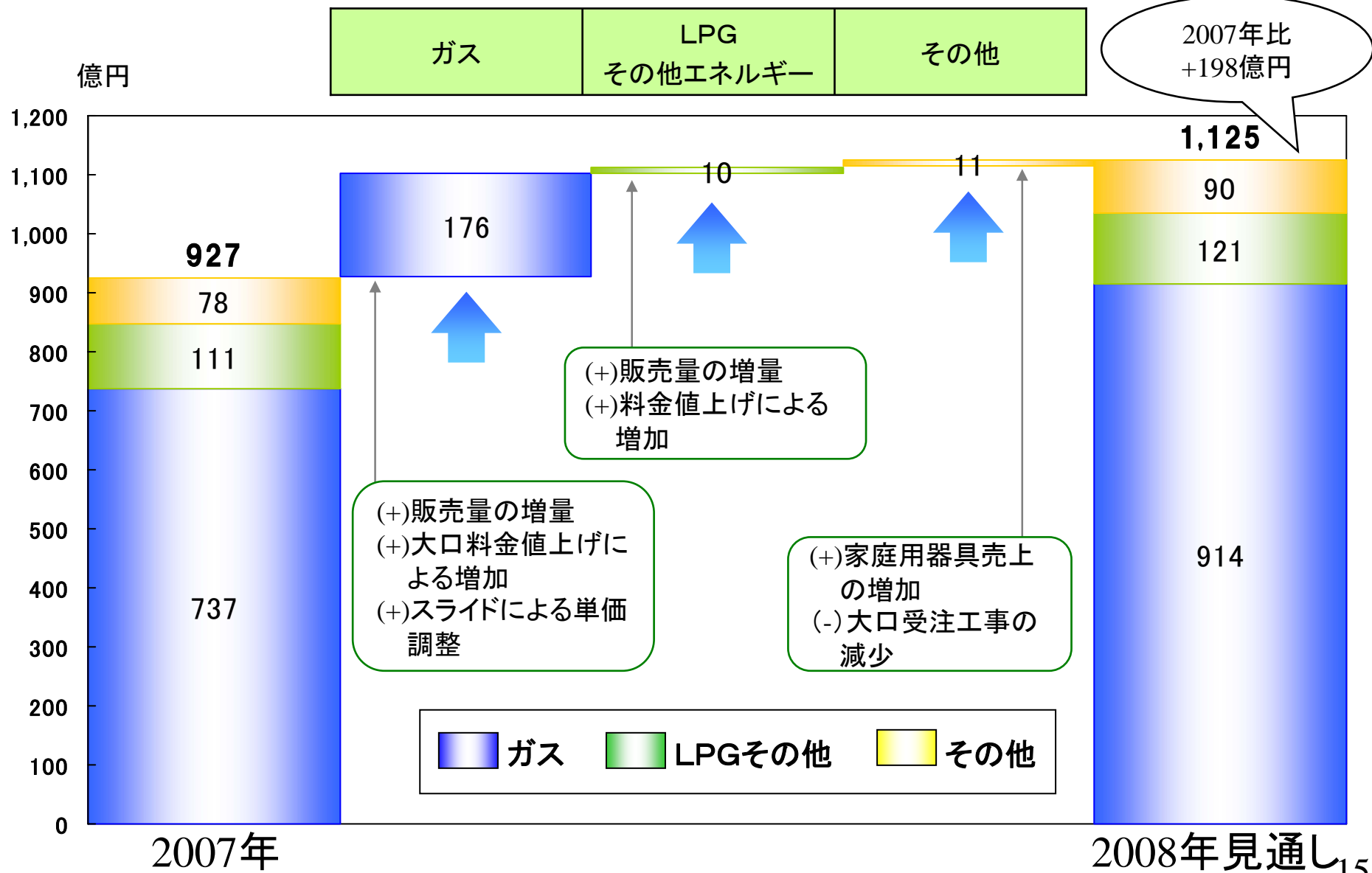
		2007年実績	2006年実績	増 減
設備投資等	設 備 投 資	13,717	9,986	+3,730
	減 価 償 却 費	10,680	10,556	+124
	有 利 子 負 債	44,881	48,027	△3,146
キャッシュ・フロー計算書	営業キャッシュ・フロー	11,680	15,025	△3,345
	投資キャッシュ・フロー	△14,023	△10,725	△3,297
	財務キャッシュ・フロー	△3,762	△4,851	+1,089
	現金・現金同等物の増減	△6,104	△551	△5,553
	現金・現金同等物の期末残高	1,916	8,021	△6,104

## II 2008年12月期の見通し

# ガス販売量見通し(単体)

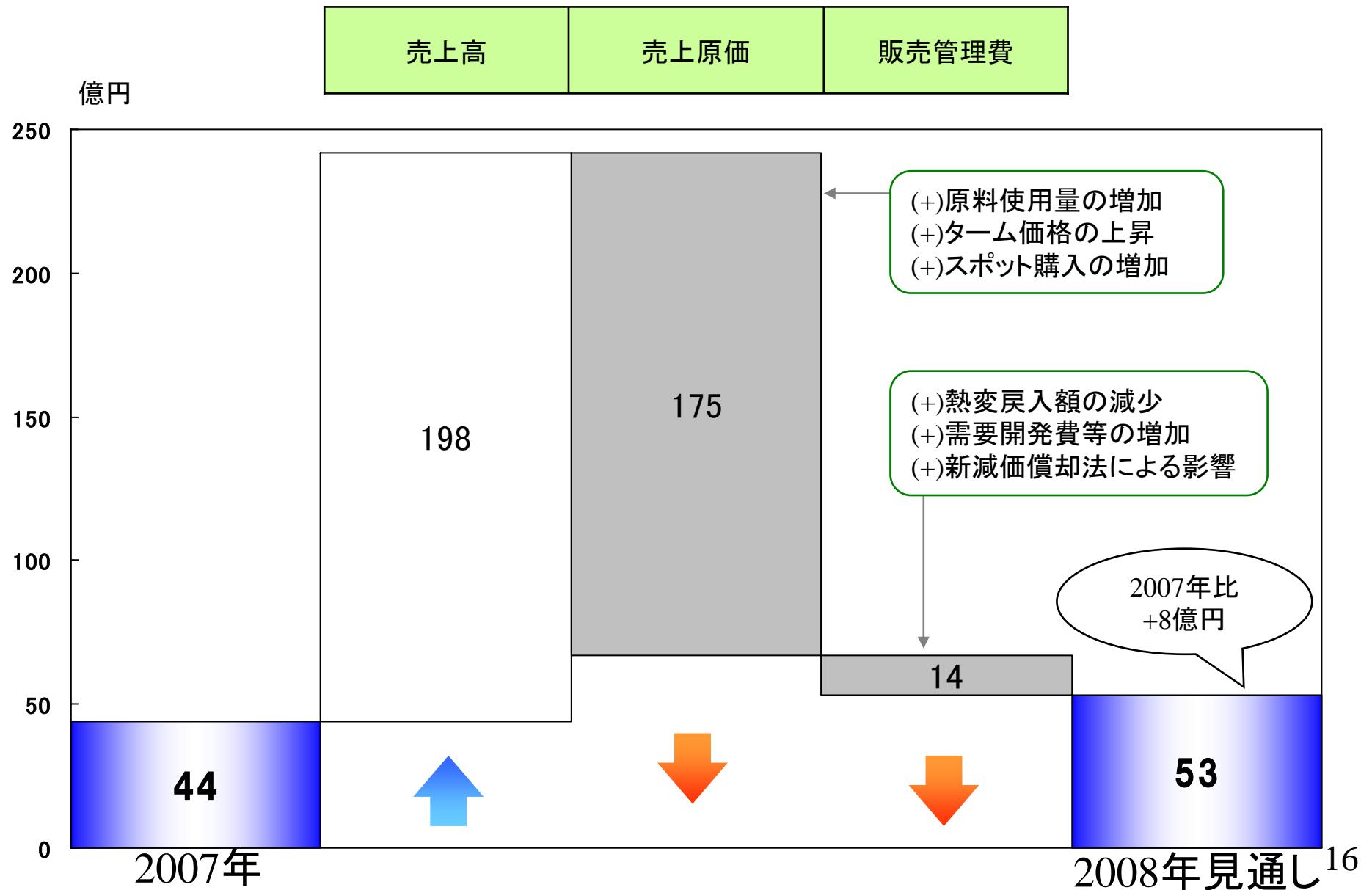


# 連結売上高見通し(前期比較)



※外部顧客に対する売上高より算出しております。

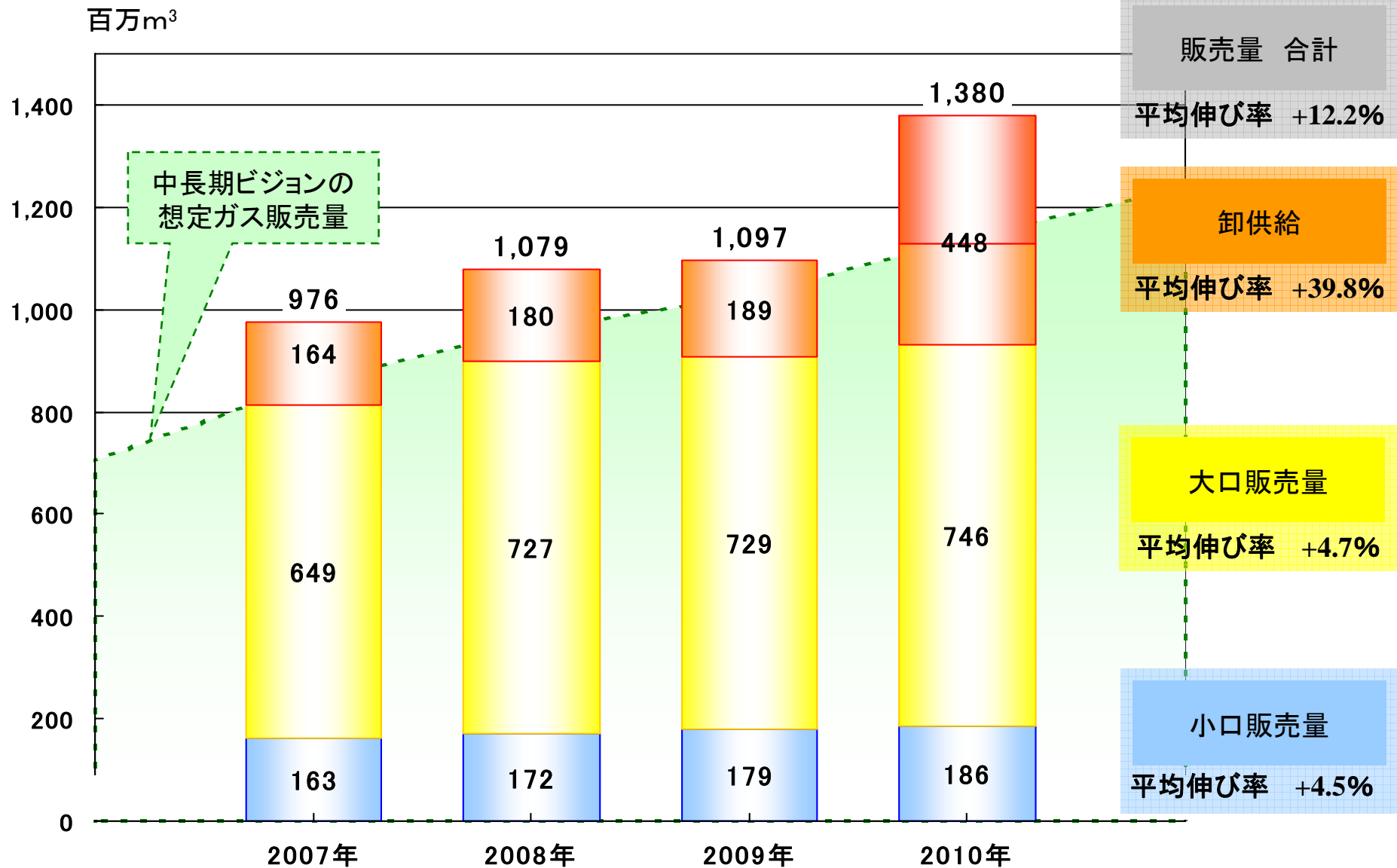
# 連結営業利益見通し(前期比較)





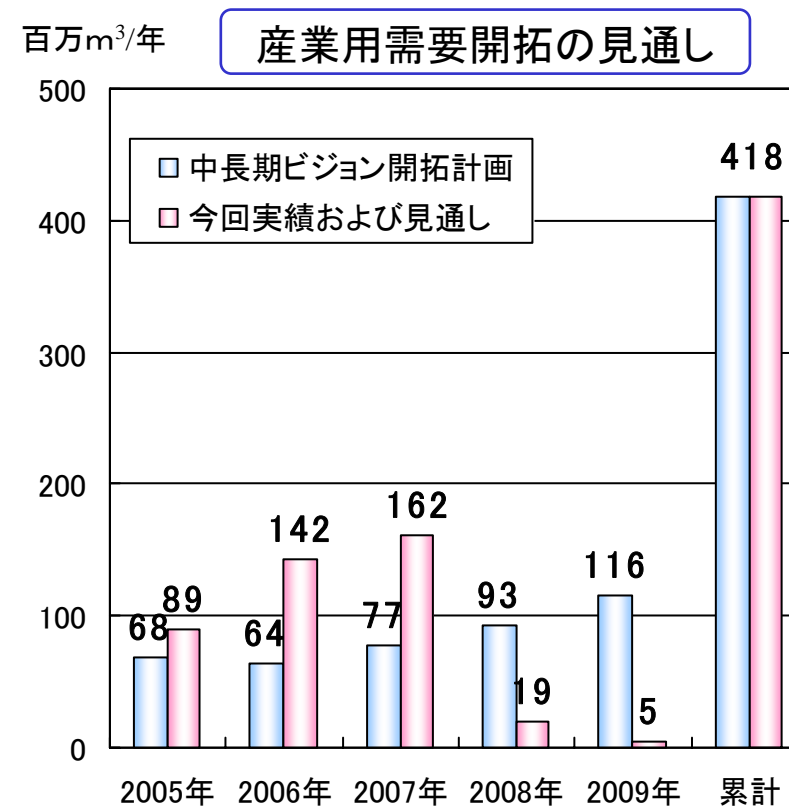
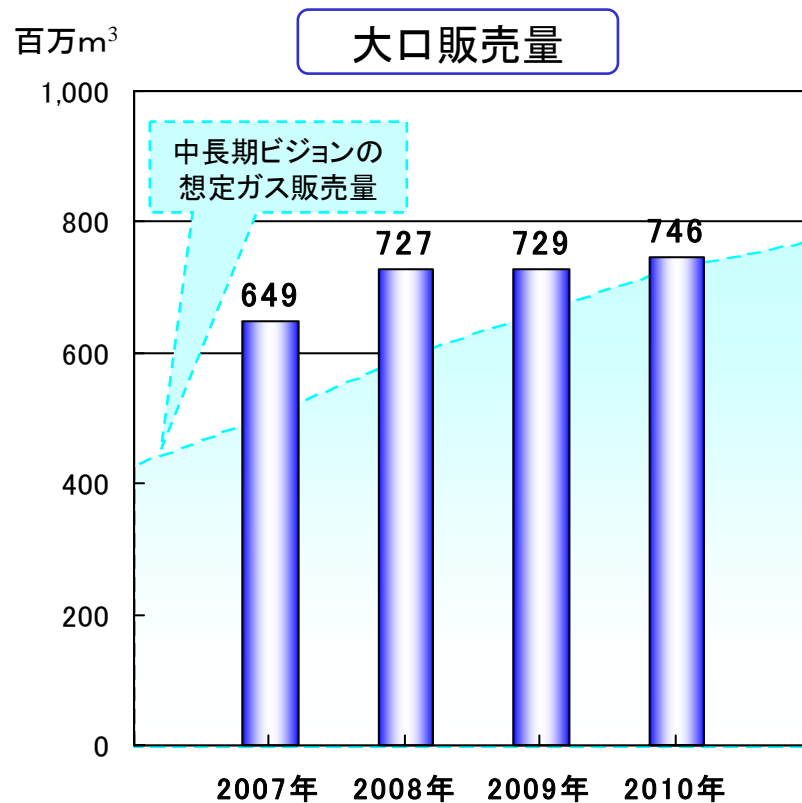
## III 今後の見通し 2008年-2010年

# ガス販売目標(単体)



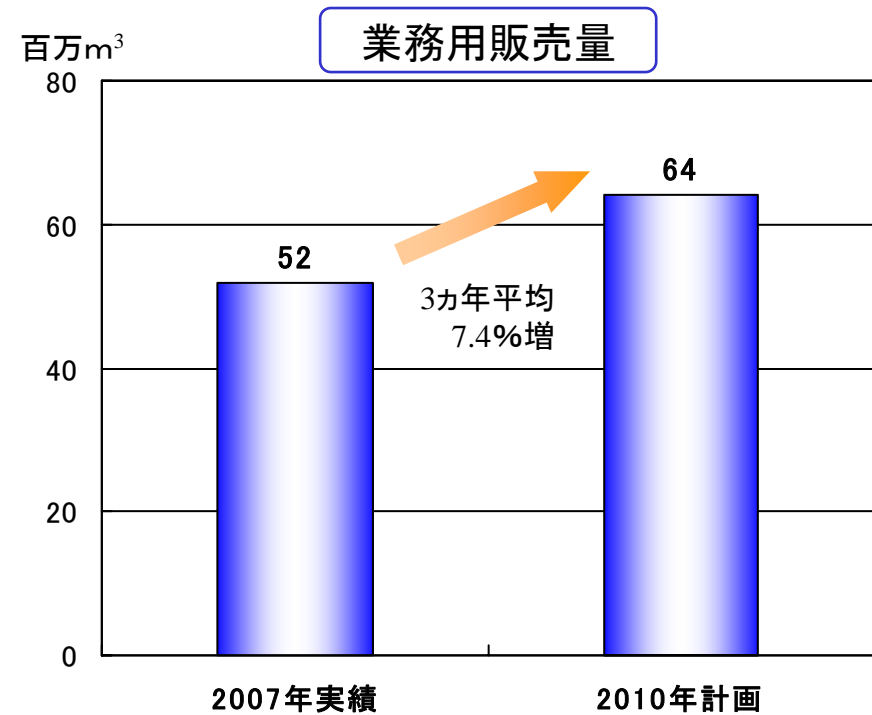
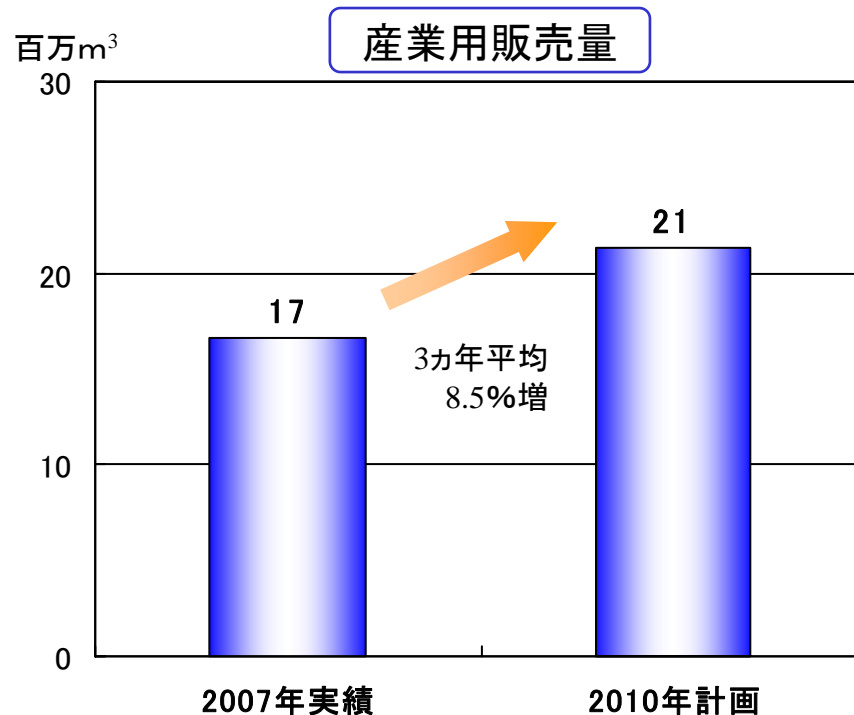
# 大口分野の取組み

- ▶ 大口料金の暫定値上げ  
2008年1月より原料高騰の一部を転嫁  
技術力を背景とした省エネ提案などによる信頼関係の維持
- ▶ 原料調達と整合した大口需要の開発  
設備更新時期の把握  
2010年以降を見据えた大口需要開拓



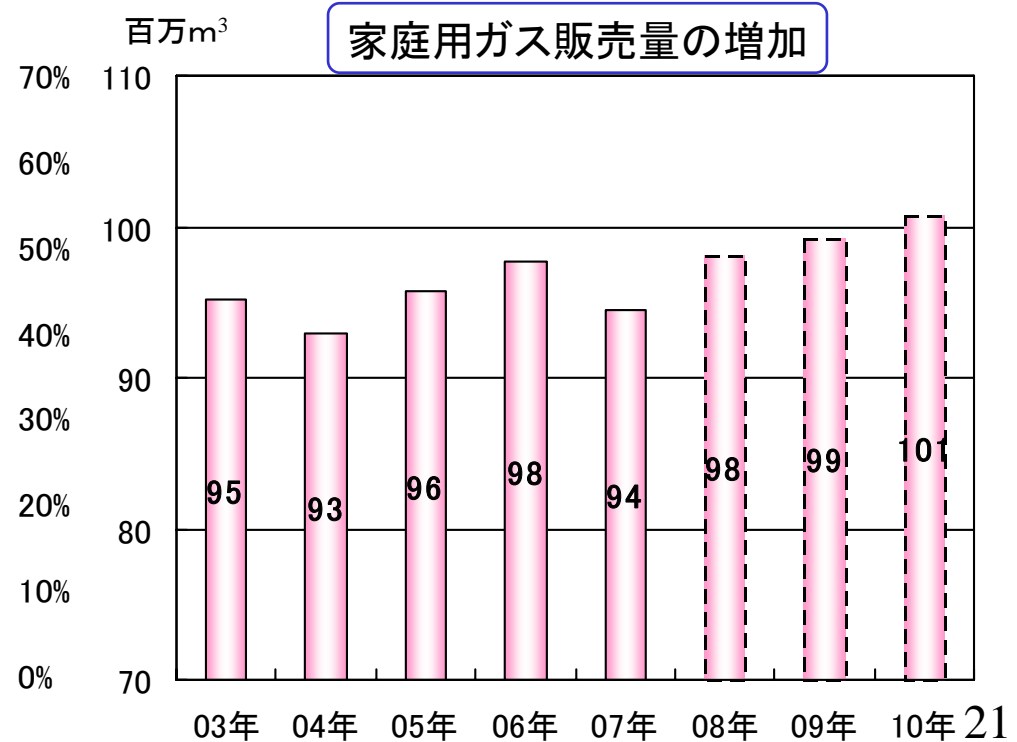
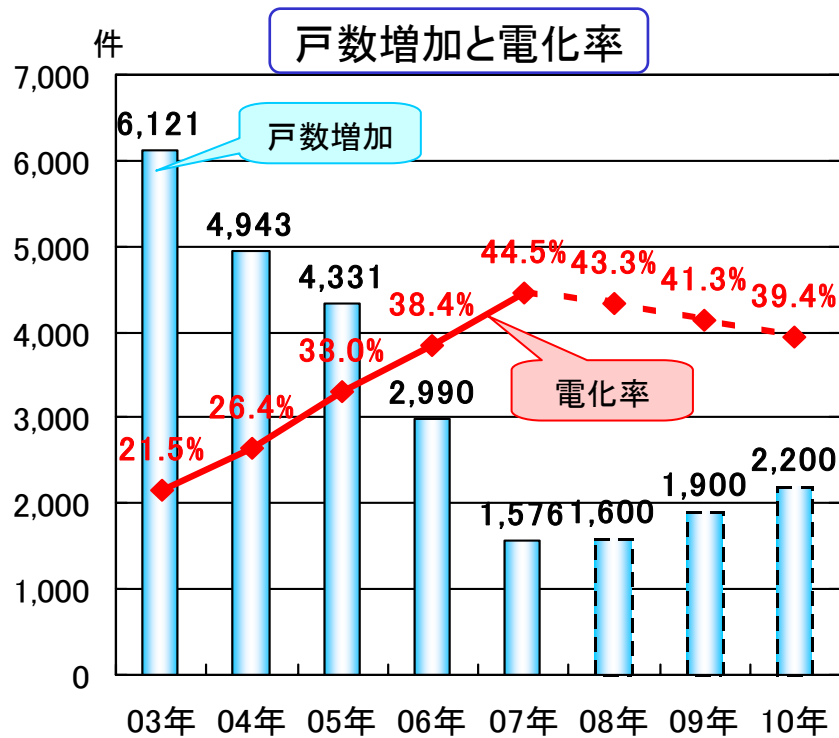
# 小口産業用・業務用分野の取組み

- ▶天然ガスマーケットの拡大  
原油・LPG高を背景とした小口需要やGHPの燃料転換
- ▶業務用厨房・給湯分野の営業強化  
涼厨など戦略機器の投入  
料金メニューの整備



# 家庭用分野の取組み

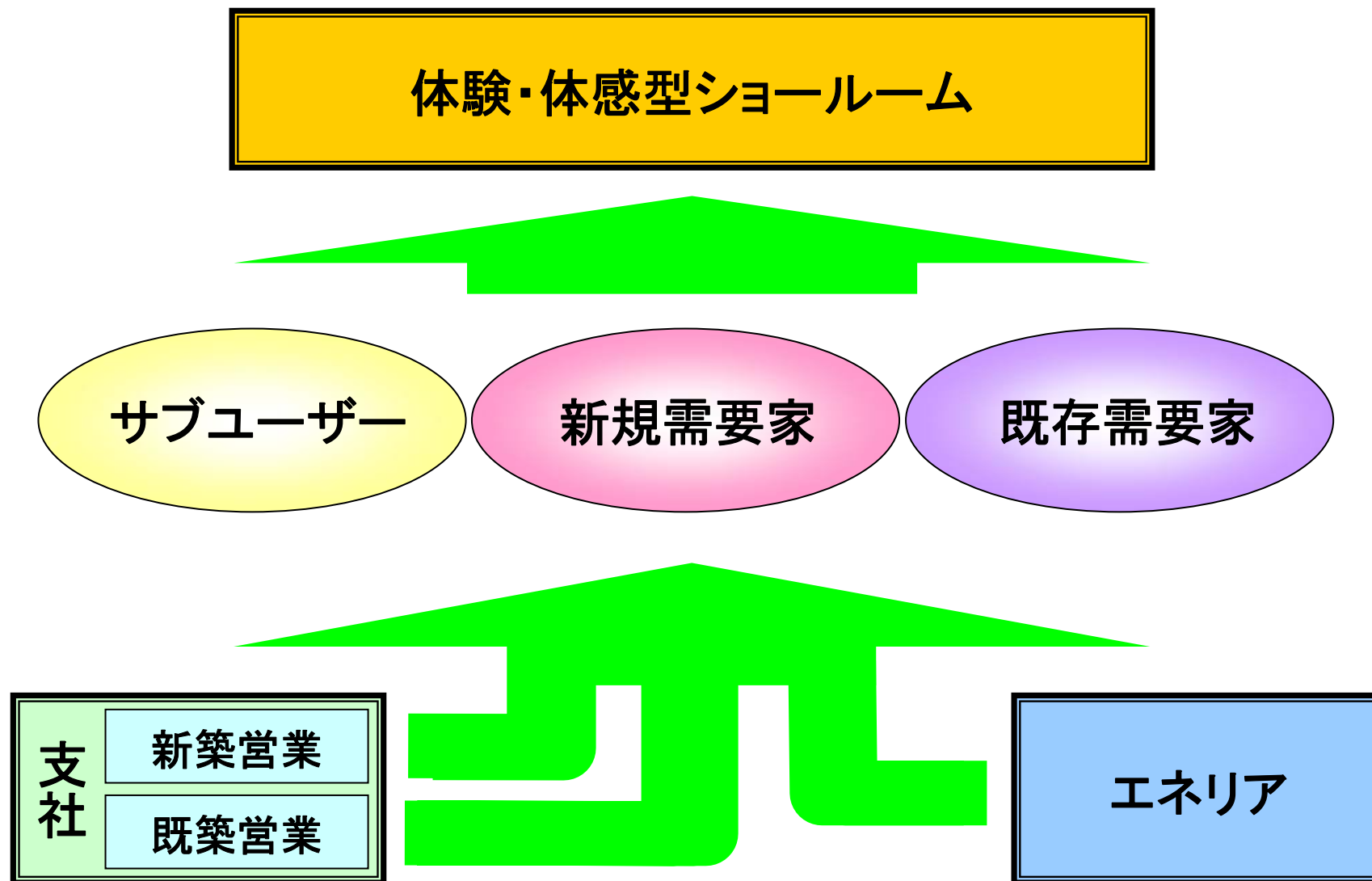
- ▶ エリア営業体制によるお客さまとの接点機会の拡大  
「ふれあい巡回」による提案営業とショールームへの誘導
- ▶ 3支社全てに体感型ショールームを整備  
ガスの炎による「豊かで快適な生活」の体感  
サブユーザーとの関係強化
- ▶ 現場営業力強化プロジェクトの展開  
目標管理を徹底した家庭用営業の改革



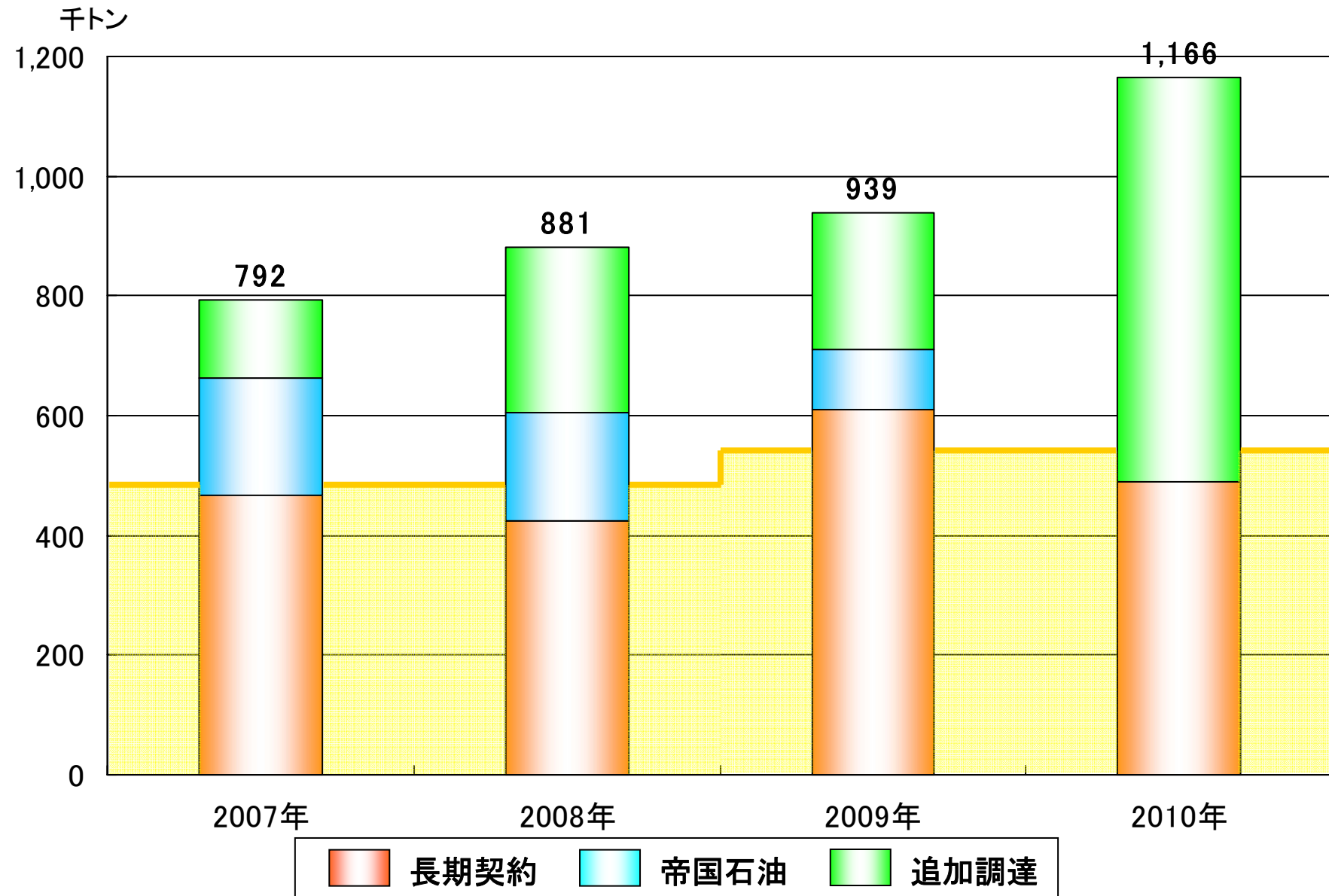
# エリア営業体制（１）



# エリア営業体制（2）

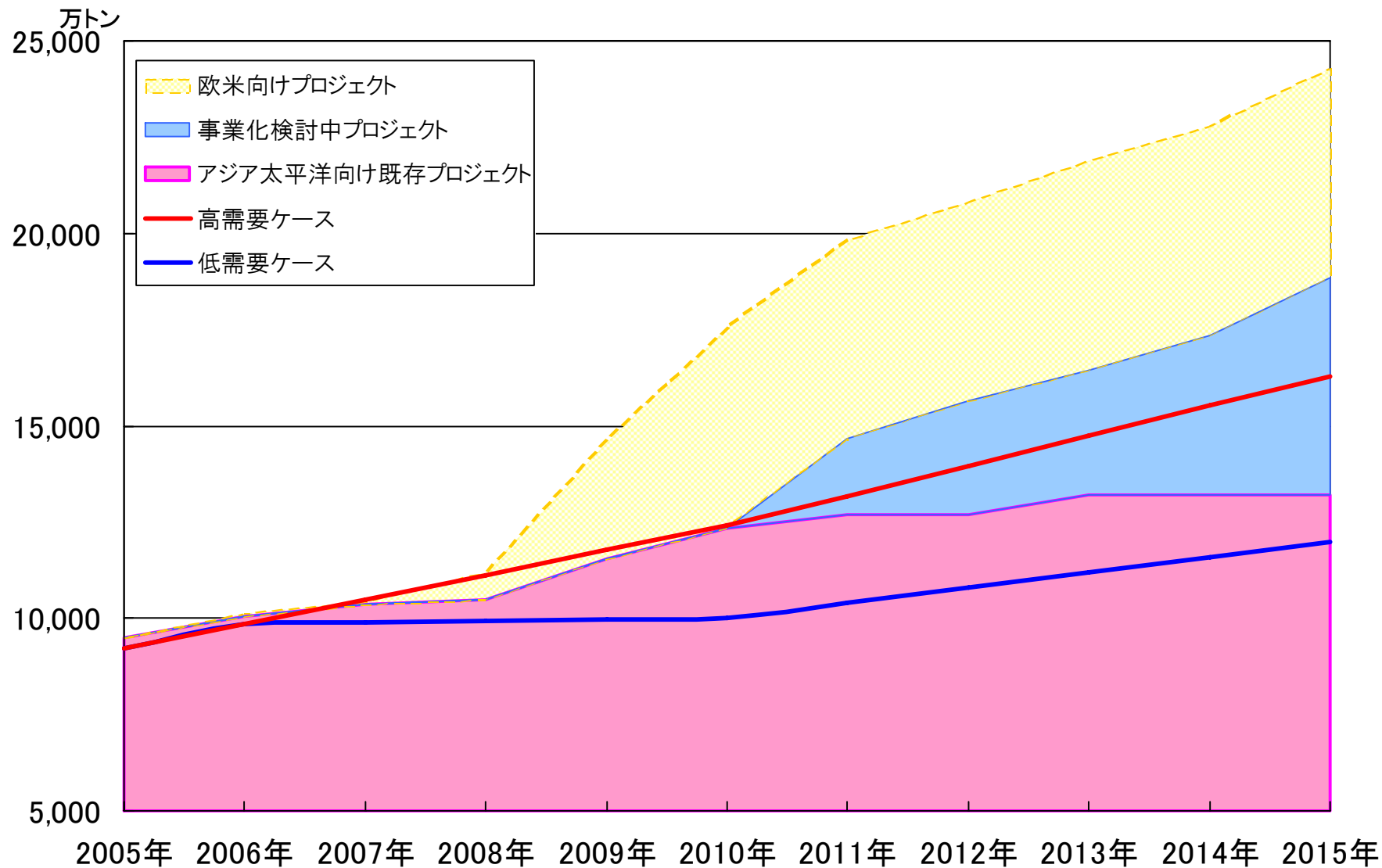


# LNG調達見通し



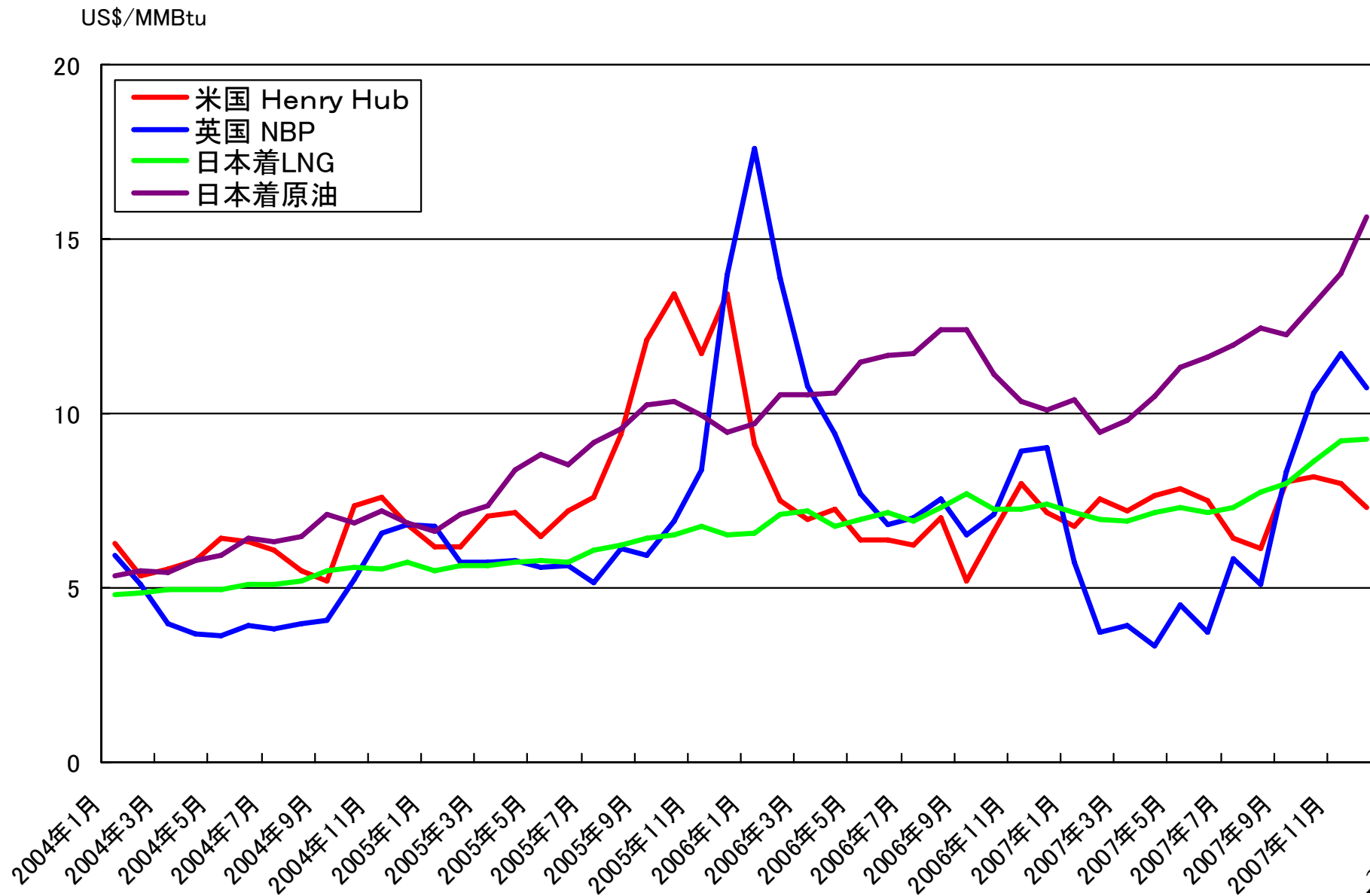


# アジア・太平洋向けLNG需給見通し



(出所) 経済産業省「総合エネルギー資源調査会 第5回需給部会資料」及び  
 経済産業省/日本エネルギー経済研究所「2006年度アジア・太平洋及び大西洋市場の天然ガス事情とLNG需給動向」及び  
 各社プレスリリース等より当社作成

# 米英における天然ガス価格推移

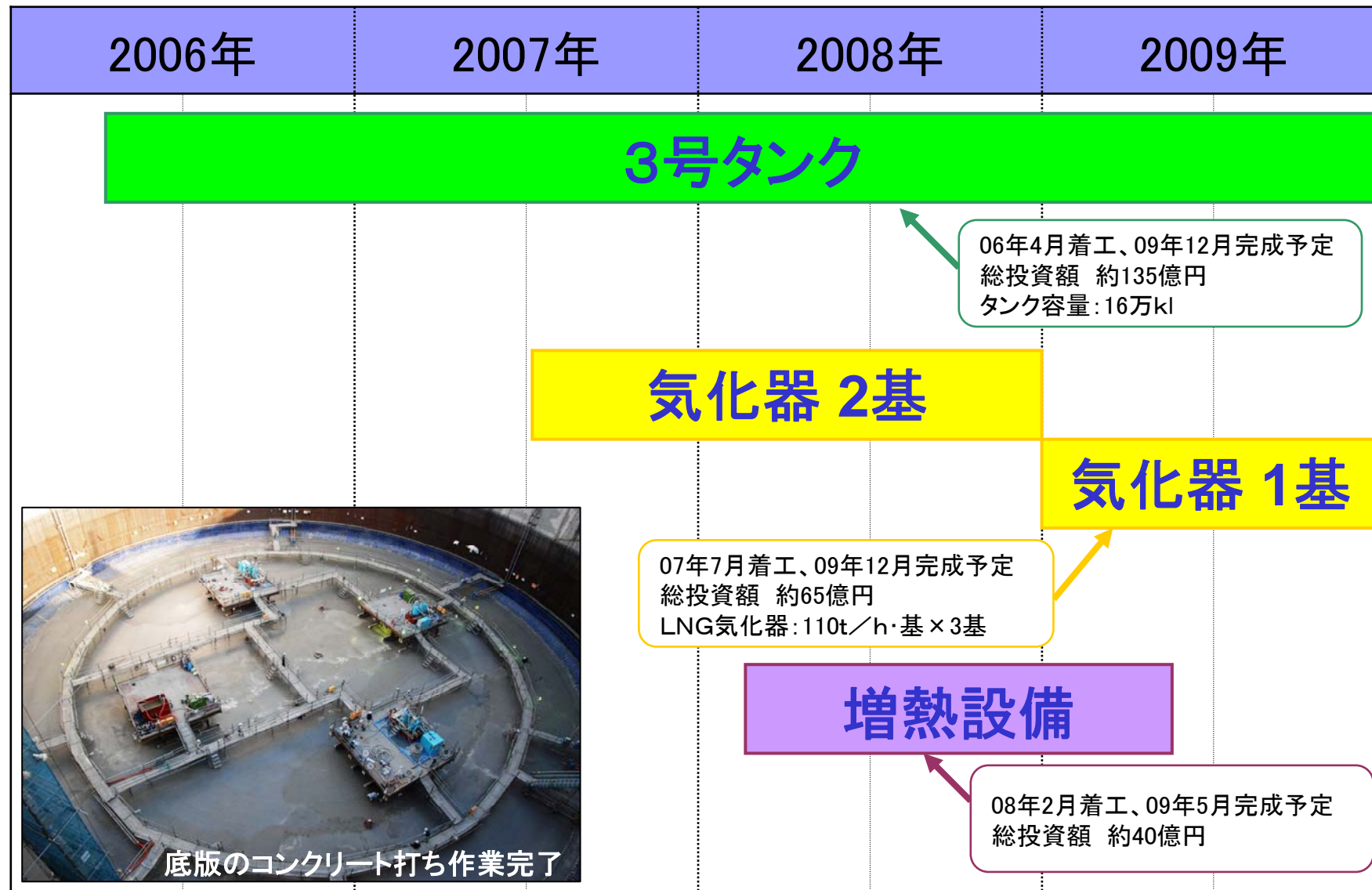


# 収支計画(連結:2008年~2010年)

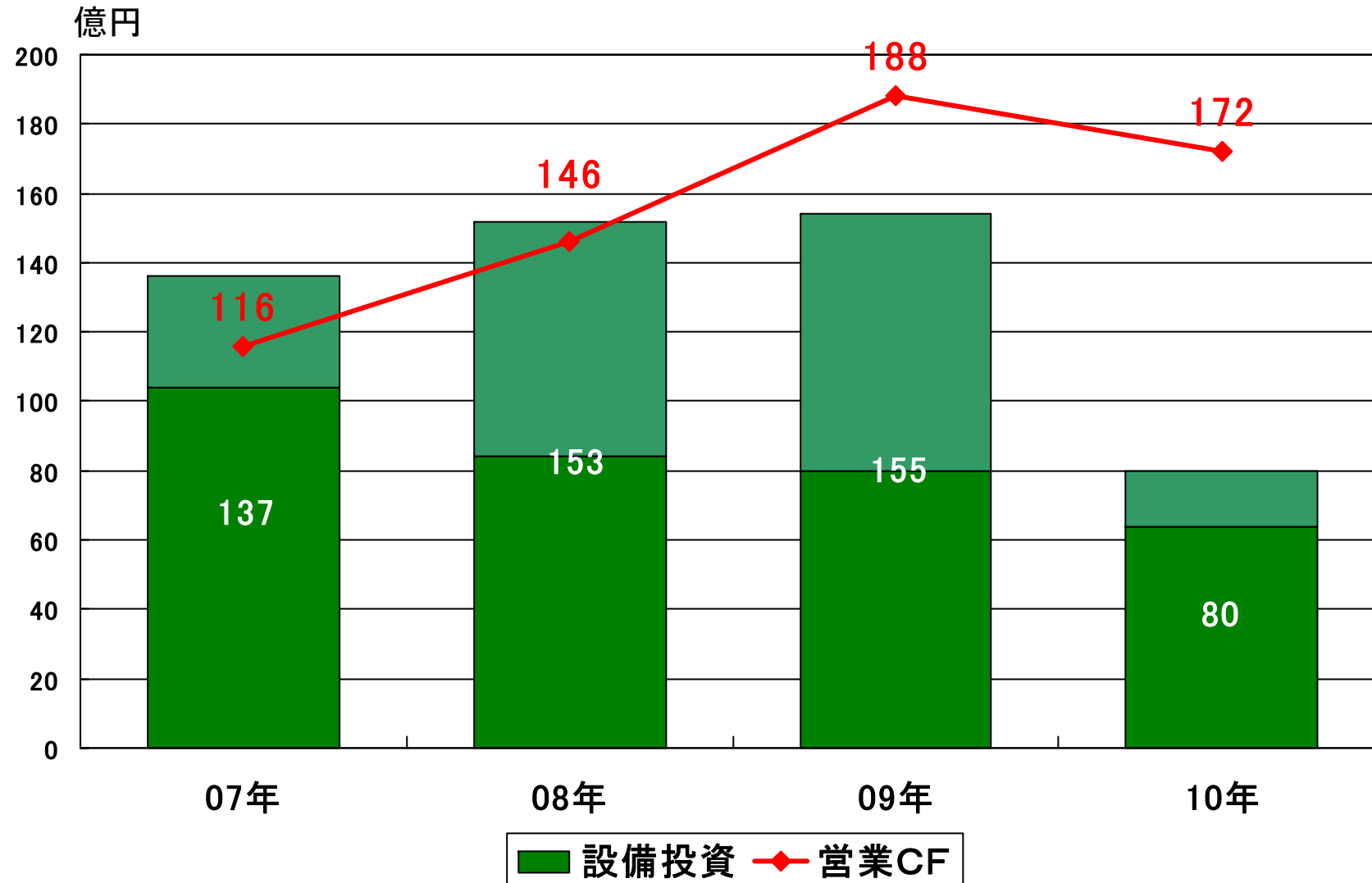
(億円未満切捨て)  
(単位:億円)

	2007年実績	2008年計画	2009年計画	2010年計画
売上高	927	1,125	1,177	1,367
売上原価	651	826	844	1,037
売上総利益	275	299	333	330
供給販売費及び一般管理費	231	246	256	263
うち諸給与	90	96	97	98
うち諸経費	68	75	83	86
うち減価償却費	71	74	76	78
営業利益	44	53	76	66
経常利益	41	47	70	60
当期純利益	21	24	38	33
減価償却費	106	108	122	138
(うち減価償却方法の変更による影響額)	(0)	(6)	(9)	(13)
為替レート(円/\$)	117.9	115.0	115.0	115.0
原油価格 CIF(JCC)(\$/bbl)	69.0	75.0	70.0	70.0

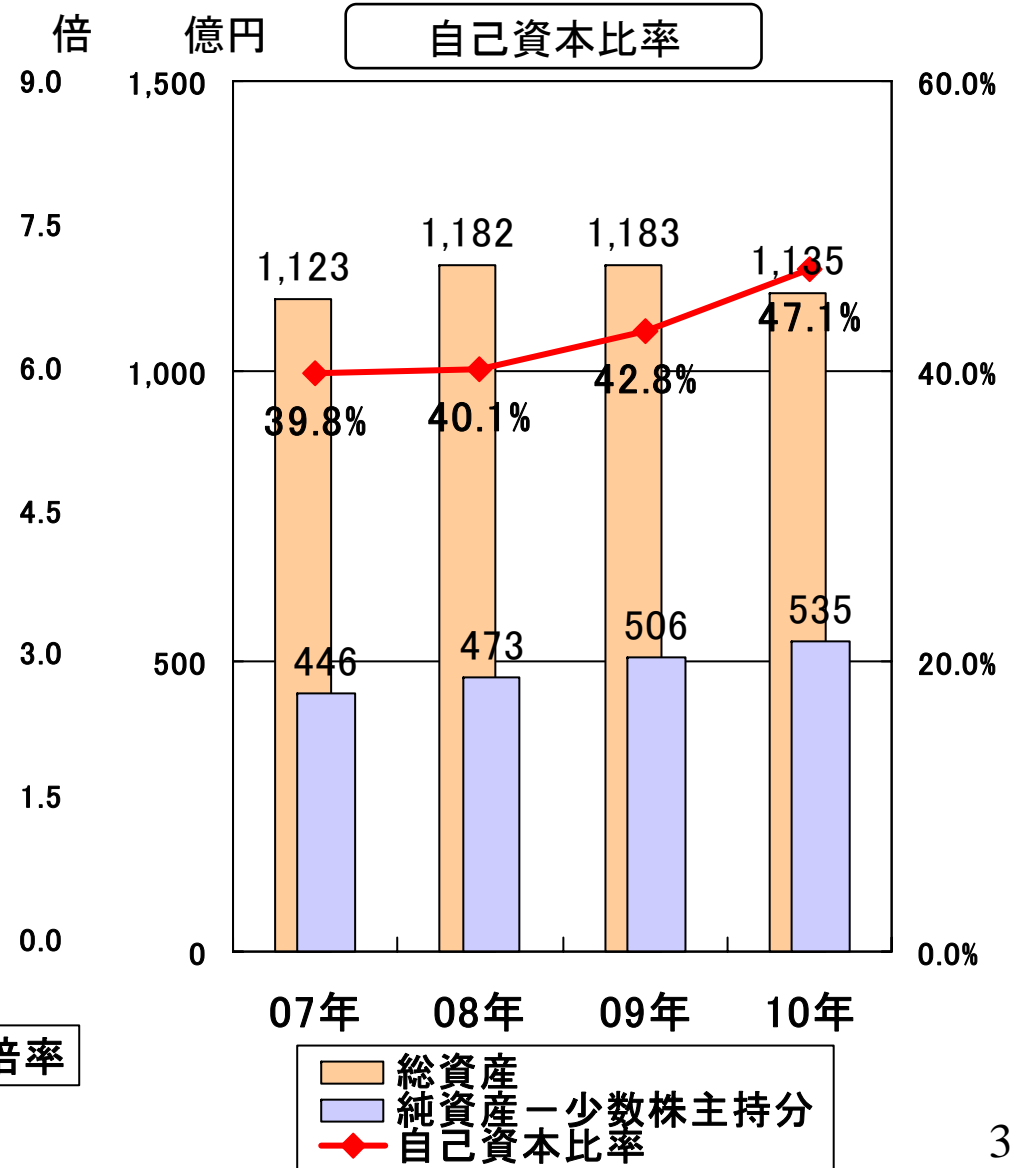
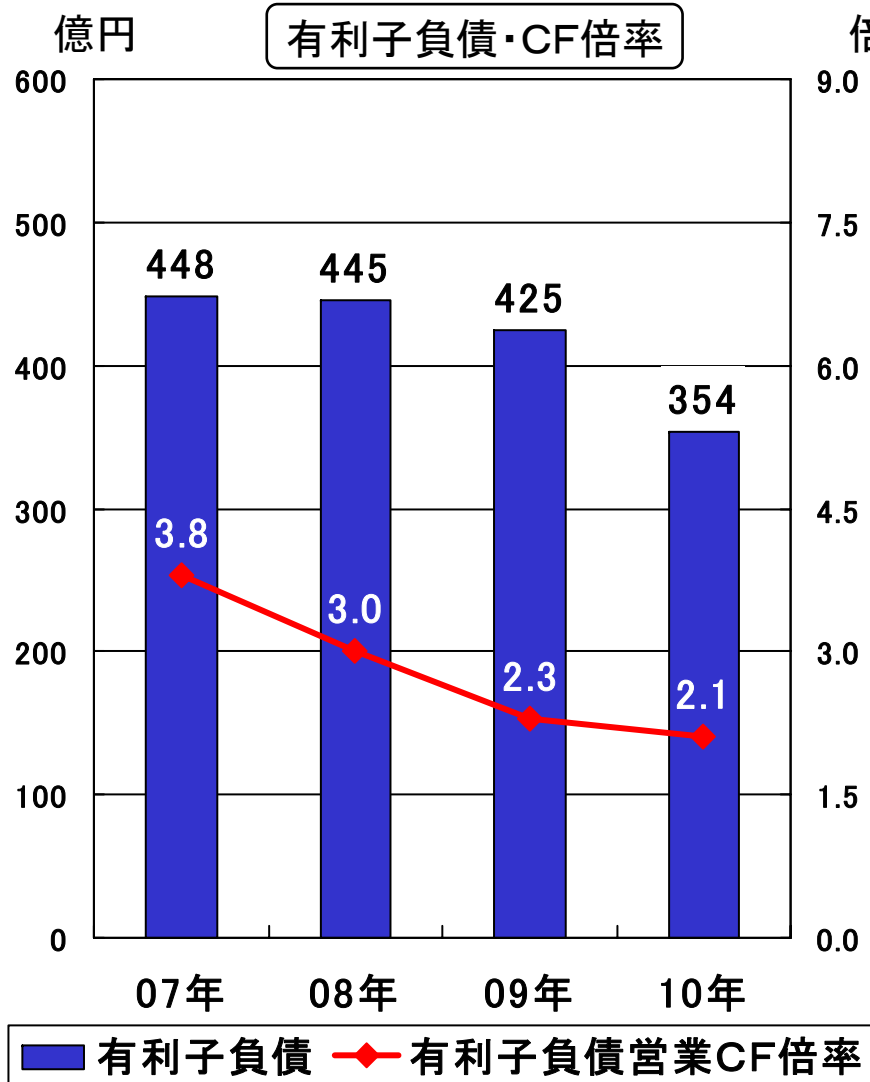
# 袖師基地第3期増設工事



# 営業CF・設備投資(連結)



# 有利子負債・自己資本比率(連結)



# 主要な経営指標(連結)

	07年実績	08年計画	09年計画	10年計画
売上高営業利益率 (%)	4.8	4.7	6.5	4.9
ROA (%)	3.9	4.6	6.5	5.8
ROE (%)	4.7	5.3	7.8	6.5
自己資本比率 (%)	39.8	40.1	42.8	47.1
有利子負債依存率 (%)	40.0	37.7	36.0	31.2
1株当たり当期純利益 (円)	27.7	31.8	50.2	44.5

売上高営業利益率 = 営業利益 ÷ 売上高 × 100

ROA(総資産営業利益率) = 営業利益 ÷ 総資産(期中平均) × 100

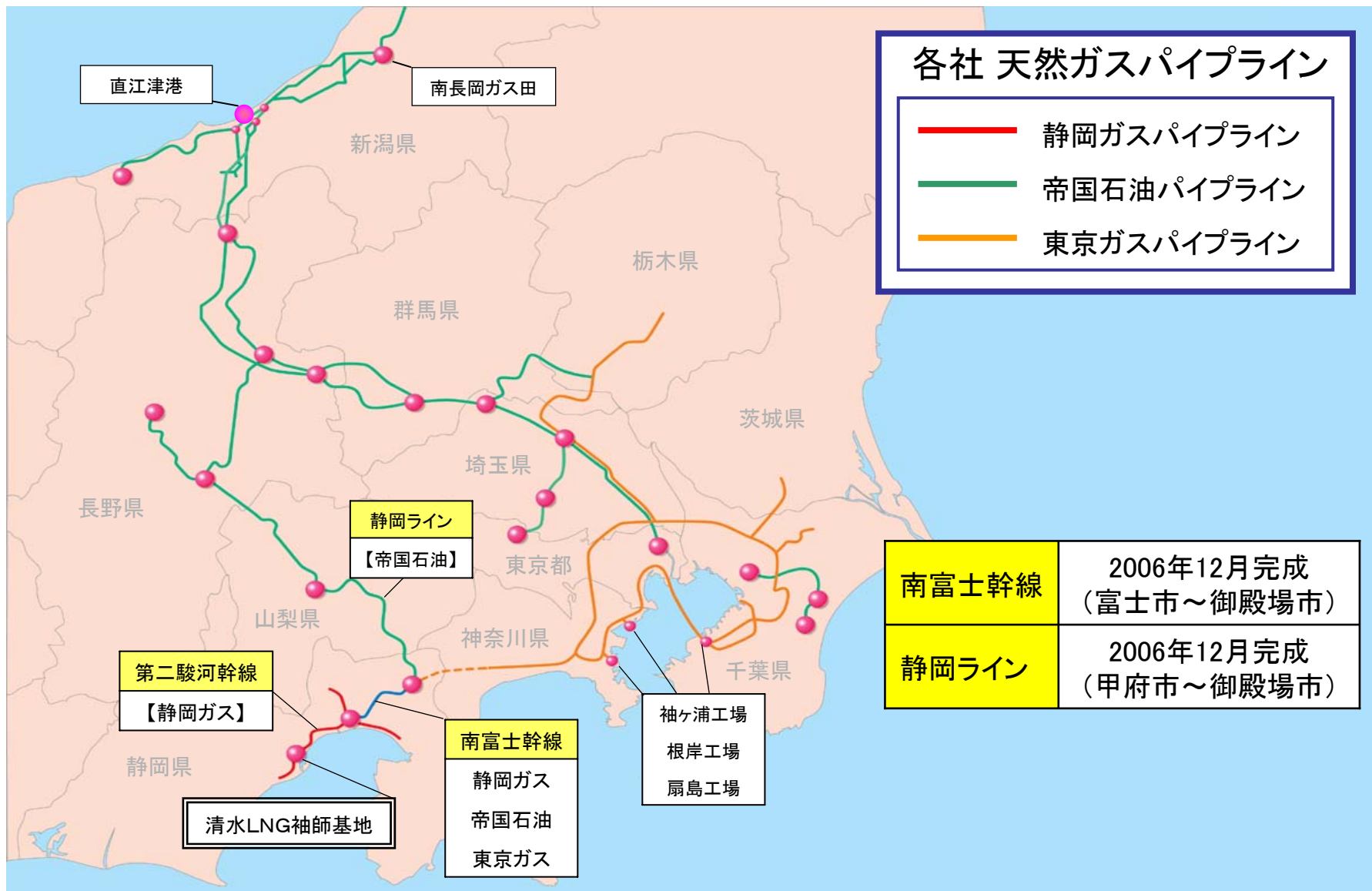
ROE(自己資本当期純利益率) = 当期純利益 ÷ {純資産 - 少数株主持分}(期中平均) × 100

自己資本比率 = {純資産 - 少数株主持分} ÷ 総資産(期末)

有利子負債依存率 = 有利子負債 ÷ 総資産(期末)

1株当たり当期純利益 = 当期純利益 ÷ 発行済株式総数(期中平均)

# 広域パイプライン

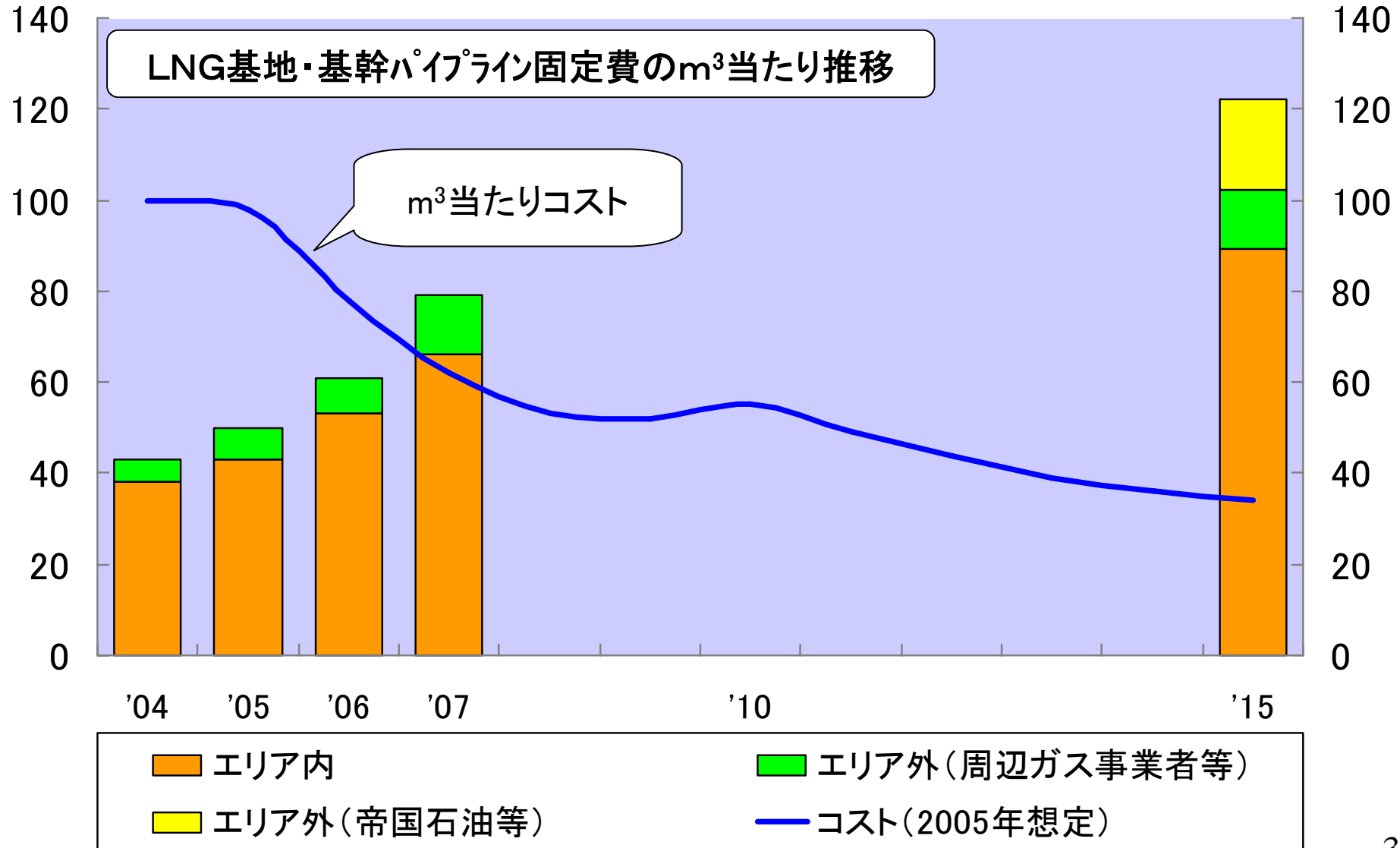




# ガス販売量増加による固定費の逓減

04年を100とした指数

LNG換算万トン



基幹パイプライン: 第2駿河幹線・南富士幹線

# 収支の見通し

